

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-035655

(43)Date of publication of application : 10.02.1998

(51)Int.Cl.

B65D 5/66

B65D 5/02

B65D 85/10

(21)Application number : 08-207704

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 19.07.1996

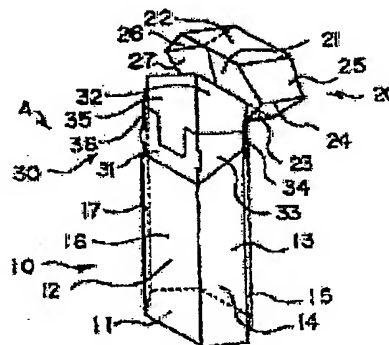
(72)Inventor : HAYASHI MASAYASU  
AOKI YOSHITAKA

## (54) HEXAGONAL CARTON WITH HINGED LID

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To discriminate a carton from others and give the carton a new image by a method wherein a carton main body, a hinged lid and an inner frame are formed into hexagonal columns each having a front wall, two pairs of sidewalls and a rear wall that are continuously extended with creases between.

**SOLUTION:** A carton main body 10 is a hexagonal column having a body hexagonal bottom plate 11, a body front wall 12, a body rear wall 13 and two pairs of body sidewalls 14-17. A hinged lid 20 is formed into a hexagonal column including a hexagonal top plate 21, a lid front wall 22, a lid rear wall 23 and two pair of lid sidewalls 24-27. The carton main body 10 and the hinged lid 20 are connected at the front, rear and side walls before a carton A is unsealed, and only at the rear walls after the carton A is unsealed. An inner frame 30 is a hexagonal column including a front wall 31, a rear wall 32 and two pairs of sidewalls 33-36 and is stuck partly on the inside of the carton main body 10 with adhesives, and a part protruding from the carton main body 10 is covered with the lid 20.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-35655

(43) 公開日 平成10年(1998) 2月10日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	片内整理番号	P I	技術表示箇所
B 6 5 D	5/66	3 0 1	B 6 5 D	5/66
	5/02			5/02
	85/10			85/10
				3 0 1 B
				L

審査請求 未請求 請求項の数 2 F D (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平8-207704

(22) 出願日 平成8年(1996) 7月19日

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 林 正保

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(72) 発明者 青木 敬隆

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

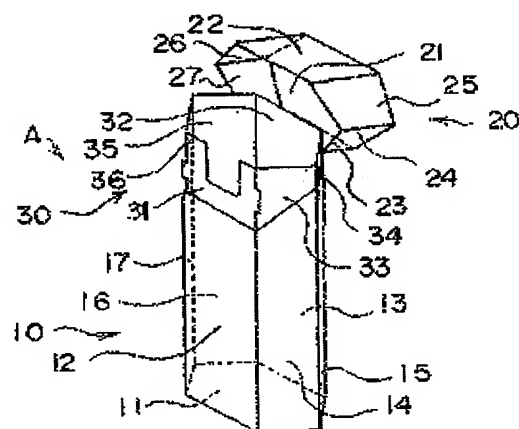
(74) 代理人 弁理士 小西 淳美

(54) 【発明の名称】 ヒンジ蓋付き六角カートン

(57) 【要約】

【目的】 一般的な、直方体のヒンジ蓋付きカートンの形状とは異なり、形状が、新しいイメージを与える六角柱状になっているヒンジ蓋付き六角カートンを提供するものである。

【構成】 本発明は、カートン本体と、カートン本体と連結し、折り曲げ線で開閉が可能なヒンジ蓋と、カートン本体に内挿され、その一部がカートン本体から突出するように形成されたインナーフレームとからなるヒンジ蓋付きカートンで、カートン本体が、折れ線を介して、前壁、4面の側壁、後壁、そして六角形の底壁を連設してなる六角柱状で、また、ヒンジ蓋が、折れ線を介して、六角形の天井壁の前側に前蓋、側面に4面の側壁、そして後面に後壁を連設してなる六角柱状で、かつ、インナーフレームも、六角柱状であることを特徴とするヒンジ蓋付き六角カートンである。また、インナーフレームの前壁と側壁の折れ線上の両側の2箇所にヒンジ蓋の固定のための緊止片設けていることを特徴としている。



(2)

特開平10-35655

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 カートン本体と、前記カートン本体と連結し、この連結線上の折り曲げ線で開閉可能なヒンジ蓋と、前記カートン本体に内挿され、その一部が前記カートン本体から突出するように形成されたインナーフレームとからなるヒンジ蓋付きカートンであって、前記カートン本体が、それぞれの折れ線を介して、本体前壁、2対で4面の本体側壁、本体後壁、そして六角形の本体底壁を連設してなる六角柱状で、また、前記ヒンジ蓋が、それぞれの折れ線を介して、六角形の蓋天井壁の前面に蓋前壁、側面に2対で4面の蓋側壁、そして後面に蓋後壁を連設してなる六角柱状で、かつ、前記インナーフレームが、それぞれの折れ線を介して、前壁、2対で4面の側壁、後壁を連設してなる六角柱状であることを特徴とするヒンジ蓋付き六角カートン。

【請求項2】 前記インナーフレームの前記前壁と前記側壁の折れ線上の両側の2箇所に前記ヒンジ蓋の固定のための緊止片設けていることを特徴とする請求項1に記載のヒンジ蓋付き六角カートン。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、たばこなど収納する、ヒンジ蓋を有するカートンに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、たばこなどを収納する容器として、包み込み型以外にボックス型でヒンジ蓋付きのカートンが使用されている。形としては、薄い直方体が多く用いられている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、最近の市場では、多様化、差別化などが要求され、カートンの形状にも種々の工夫が必要とされ、新しい形状のたばこなどを収納するカートンが望まれている。本発明は、前述の問題点に鑑みてなされたもので、一般的な、直方体のヒンジ蓋付きカートンの形状とは異なり、形状が新しいイメージを与える六角柱状になっているヒンジ蓋付きカートンであり、さらに、蓋を閉じた時に、ただちに開かないように緊止構造を有しているヒンジ蓋付き六角カートンを提供するものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 前記課題を解決するためになされた本発明は、カートン本体と、前記カートン本体と連結し、この連結線上の折り曲げ線で開閉可能なヒンジ蓋と、前記カートン本体に内挿され、その一部が前記カートン本体から突出するように形成されたインナーフレームとからなるヒンジ蓋付きカートンであって、前記カートン本体が、それぞれの折れ線を介して、本体前壁、2対で4面の本体側壁、本体後壁、そして六角形の本体底壁を連設してなる六角柱状で、また、前記ヒンジ蓋が、それぞれの折れ線を介して、六角形の蓋天井壁

2

の前面に蓋前壁、側面に2対で4面の蓋側壁、そして後面に蓋後壁を連設してなる六角柱状で、かつ、前記インナーフレームが、それぞれの折れ線を介して、前壁、2対で4面の側壁、後壁を連設してなる六角柱状であることを特徴とするヒンジ蓋付き六角カートンを要旨とする。また、前記インナーフレームの前記前壁と前記側壁の折れ線上の両側の2箇所に前記ヒンジ蓋の固定のための緊止片設けていることを特徴としている。

【0005】 本発明によれば、一般的な、直方体のヒンジ蓋付きカートンの形状とは異なり、形状が新しいイメージを与える六角柱状になっているヒンジ蓋付きカートンであり、さらに、蓋を閉じた時に、ただちに開かないように緊止構造を有しているヒンジ蓋付き六角カートンを得ることが出来る。

【0006】

【実施例】 以下図面に基づいて詳細に説明する。図1は、本発明によるヒンジ蓋付き六角カートンAを示す斜視図である。本発明のヒンジ蓋付き六角カートンAは、カートン本体10、ヒンジ蓋20、そしてインナーフレーム30とからなっている。カートン本体10は、六角形の本体底壁11と、本体前壁12と、本体後壁13と、2対で4面の本体側壁14、15、16、17とを備えている。同様に、ヒンジ蓋20は、六角形の蓋天井壁21と、蓋前壁22と、蓋後壁23と、2対で4面の蓋側壁24、25、26、27とを備えている。カートン本体10とヒンジ蓋20とは、ヒンジ蓋付き六角カートンAを開封する前では、各前壁、側壁、そして後壁において連結している。開封した後では、各後壁でのみにおいて連結している。そして、ヒンジ蓋付き六角カートンAのもう一つの構成部材としてインナーフレーム30がある。このインナーフレーム30は、内容物を保持すると共に、ヒンジ蓋20を開閉する時の支えになっている。形は六角柱状で、前壁31と、後壁31と、2対で4面の側壁32、33、34、35とを備えている。このインナーフレーム30は、カートン本体10の内面に部分的に接着剤で固定されている。カートン本体10から突出した部分はヒンジ蓋20でカバーされる。

【0007】 図2は、本発明によるヒンジ蓋付き六角カートンAのカートン本体10、ヒンジ蓋20とが一体となっているブランクを示す平面図である。カートン本体10は、それぞれの折れ線を介して、本体側壁14、15と、本体前壁12と、本体側壁16、17と、本体後壁13と、本体側壁18とを順に連設して、この本体側壁14、15と、本体前壁12と、本体側壁16、17と、本体後壁13の下端部には、折れ線を介して、底壁代片14a、15aと、六角形の本体底壁11と、底壁代片16a、17aと、六角形の本体底内壁19とを連設している。

【0008】 ヒンジ蓋20も、同様に、それぞれの折れ線を介して、蓋側壁24、25と、蓋前壁22と、蓋側

(3)

特開平10-35655

3

壁26、27と、蓋後壁23と、蓋糊代片28とを順に連設して、この蓋側壁24、25と、蓋前壁22と、蓋側壁26、27と、蓋後壁23の上端部には、折れ線を介して、蓋糊代片24a、25aと、六角形の蓋天井壁21と、蓋糊代片26a、27aと、六角形の蓋天井内壁29とを連設している。また、カートン本体10と、ヒンジ蓋20とは、ブランク上では、線(ABCDE、F)で連結している。具体的には、線(AB)、線(CDEF)は、切れ刃(部分的につなぎのある)で加工され、使用の時には切り裂かれる。本体後壁13と蓋後壁23とに設けられる線(BC)は、罫線、ミシン目あるいはリード罫で加工され、使用の時のヒンジ蓋20の開閉での折り曲げ線となる。

【0009】図3は、本発明によるヒンジ蓋付き六角カートンAのインナーフレーム30のブランクを示す平面図である。インナーフレーム30は、それぞれの折れ線を介して、後壁32、側壁33、34と、前壁31と、側壁35、36と、後壁37とを順に連設している。また、前壁31と側壁34、35との折れ線の上部の両側には、警止片38を切り込みによって設ける。この警止片38によって、使用の時に、ヒンジ蓋20が閉じられた場合に、閉じたまま保持される。この警止片38は、一般的な直方体のヒンジ付きカートンに設けた場合には、変形し易いなどの欠点が見られるが、六角形カートンの場合には、その欠点は少なく、警止片38の効果が良く発揮される。

【0010】(実施例)印刷を施した坪量300g/m<sup>2</sup>の高級板紙を使用し、蓋前壁22の上端から本体前壁12の下端までの寸法、同様に、蓋後壁23の上端から本体後壁13の下端までの寸法、つまりヒンジ蓋付き六角カートンの高さを87mmとし、前壁12、22および後壁13、23の幅の寸法を23mmとし、各側壁14、15、16、17、24、25、26、27の幅の寸法を14mmとし、それぞれの寸法に合った六角形の本体底壁11、本体底内壁19、蓋天井壁21、蓋天井内壁29、および各糊代片18、28、14a、15a、16a、17a、24a、25a、26a、27aを持ち、ヒンジ蓋20の折り曲げ線となる線(B-C)の位置を、つまり蓋後壁23の高さを11mmとし、線(D-E)の位置、つまり蓋前壁22の高さを25mmとした図2に示すようなカートンブランクを作成した。

【0011】一方、坪量300g/m<sup>2</sup>の高級板紙を使用し、後壁32、37、側壁33、36の高さを87mmとし、前壁の幅を22mmとし、後壁32、37の幅を11mmとし、側壁33、34、35、36の幅を13.5mmとし、前壁上部の両側には切り込みにより警止片38を設けた図3に示すようなインナーフレームのブランクを作成した。

【0012】つぎに、内容物であるたばこを包装するために、まず、カートン本体のカートンブランクの罫線を

4

折り込み、カートンブランクの両外側の側壁14、24と糊代片18、28とを接着剤で接着し、そして、各罫線を折り起こし蓋面と底面とが開口した六角柱状にし、その中に、同じく六角柱状に折り込んだインナーフレームを挿入した。その際には、後壁13、23の内面とインナーフレームの後壁32、37の外面とを接着剤で部分的に接着し、インナーフレームをカートン本体内に固定した。つづいて、アミヨイル紙で包装したたばこ10本を開口した六角カートン内に挿入、充填した。さらに、六角柱状になったカートンの底部では、糊代片14a、15a、16a、17aを折り込み、そして六角形の本体底内壁19、本体底壁11を折り込み、接着した。カートンの蓋部では、糊代片24a、25a、26a、27aを折り込み、そして六角形の蓋天井内壁29、蓋天井壁21を折り込み、接着し、充填包装が完了した。実際には、さらに、透明フィルムでオーバーラップした。

【0013】こうして得られた製品は、片手で持ちやすく、実際に、オーバーフィルムを取り除き、ヒンジ蓋20を開封したところ、図4に示すように、簡単に、開封できた。また、閉じた場合も、警止片38の効果で自然には開きにくく保持されていた。

【0014】

【発明の効果】本発明によれば、一般的な、直方体のヒンジ蓋付きカートンの形状とは異なり、形状が新しいイメージを与える六角柱状になっているヒンジ蓋付きカートンであり、さらに、蓋を閉じた時に、ただちに開かないように警止構造を有しているヒンジ蓋付き六角カートンを得ることが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のヒンジ蓋付き六角カートンAを示す斜視図である。

【図2】本発明のヒンジ蓋付き六角カートンAのカートン本体およびヒンジ蓋のブランクを示す平面図である。

【図3】本発明のヒンジ蓋付き六角カートンAのインナーフレームのブランクを示す平面図である。

【図4】本発明のヒンジ蓋付き六角カートンの一実施例を示す斜視図である。

【符号の説明】

A ヒンジ蓋付き六角カートン  
10 カートン本体  
11 本体底壁  
12 本体前壁  
13 本体後壁  
14 本体側壁  
14a 底糊代片  
15 本体側壁  
15a 底糊代片  
16 本体側壁  
16a 底糊代片

(4)

特開平10-35655

5

6

- 17 本体側壁
- 17a 底棚代片
- 18 本体棚代片
- 19 本体底内壁
- 20 ヒンジ蓋
- 21 蓋天井壁
- 22 蓋前壁
- 23 蓋後壁
- 24 蓋側壁
- 24a 蓋棚代片
- 25 蓋側壁
- 25a 蓋棚代片
- 26 蓋側壁
- 26a 蓋棚代片

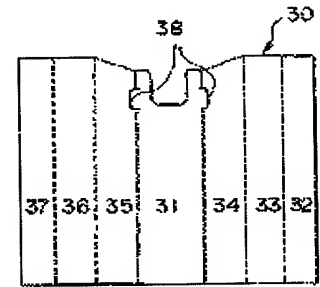
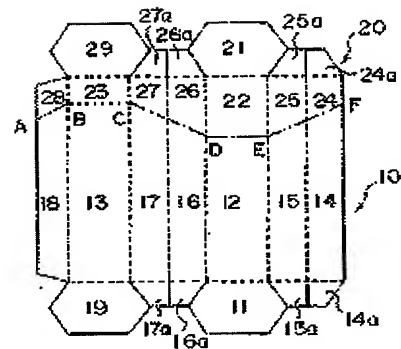
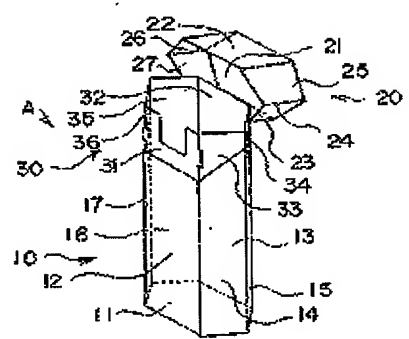
- \* 27 蓋側壁
- 27a 蓋棚代片
- 28 蓋棚代片
- 29 蓋天井内壁
- 30 インナーフレーム
- 31 前壁
- 32 後壁
- 33 側壁
- 34 側壁
- 10 35 側壁
- 36 側壁
- 37 後壁
- 38 禁止片

\*

【図1】

【図2】

【図3】



【図4】

